

武雄市身体障害者福祉協会が、大分県で開催された第18回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会で優勝され、12月11日(木)に市役所を訪問されました。

今大会では団体優勝に加え、田代 寛治様(橘町)が個人優勝されました。出場された選手の皆さまは「このような成績は思ってもみませんでした。芝のグラウンドでいつもと感覚が違いましたが、日頃の練習の成果が出せました」と感想を述べられ、小松市長は、「皆さまの優勝には勇気づけられます。ぜひ2連覇を目指して、今後も練習に励んでください」と労いの言葉を述べました。



【表紙写真】かわのぼり保育園 餅つき会

12月12日(金)、かわのぼり保育園で餅つき会が行われました。

園児たちは市内の若手農業者グループ「武友会」の皆さんから餅つきの方法を教わり、順番に餅つきを楽しんでいました。

TAKEO

広報武雄 No.239 2026年1月号

CONTENTS

- 01 特集 **新年のご挨拶**
夢を語ろう！みんなの想い大公開！
- 07 ニュース
新しい学び「リーディングDXスクール」公開授業
避難者支援のために座布団とうちわを寄贈 ほか
- 08 Pick Up
⚠️ご注意ください⚠️ 林野火災
子ども・子育て支援金制度が開始します ほか
- 15 【暮らし情報】
令和8年 市営住宅入居者を募集します ほか
- 16 【健康・福祉・子育て情報】
高校入学等準備支援金支給事業のご案内 ほか
- 17 【まちづくり情報】
令和7年度 障がい者就職説明会・面接会 ほか
- 18 【文化・スポーツ情報】
「第72回文化財防火デー」防火・消防訓練に伴う
交通規制について
- 19 【その他情報】
武雄市身体障害者福祉協会 会員募集 ほか
- 20 たけお競輪／市民意見を公募します ほか
- 21 男女参画講演会／統計調査員になりませんか？
- 22 6市町広域連携企画
- 23 図書館イベント
- 24 カレンダー
- 25 かんたん常備菜レシピ／地域おこし協力隊活動通信 ほか
- 26 おたんじょうおめでとう



市長だより

私ごとですが、2年ほど前から急に老眼が進みました。ふたんは近視用のメガネをかけていて、書類を読むときはメガネをはずさないで文字が読めません。そこで思いきって遠近両用メガネを購入したところ、メガネをかけたままでも手元がくっきり見えるようになりました。

先日参加した教育講演会で、講師の方から「みなさんは本を読むときに頭の中で音声化しますか？」という質問がありました。音声化すること、本を読むときに頭の中で声イメージすること、声を出して読むのと同じなので、読むスピードは遅くなりますが、聴覚に強く音声として聞く記憶に残りやすいそうです。一方、音声化しないのは、文字をそのまま頭に入れること。視覚に強く、速いスピードで読書ができるということです。トム・クルーズはディスレクシア(読み書き障がい)があり、台本が読めませんが、必ず台本を録音して耳で聞き、一発で覚えるそうです。目が見えない私の知人は、耳で大量の情報を得ることと聴覚を研ぎすませ、音の違いがよくわかると話していました。障がいのある子どもがタブレットを使うことで、多くの人とコミュニケーションをとれるようになったという話も先生から伺いました。

こう考えると、この社会にはいろんな人がいて、みんな特性があるといえます。それぞれの特性を尊重し、どう活かし、あるいはどう補っていくか。このような思いで、どんな環境や境遇であっても、一人ひとりが自分らしく幸せに暮らせるような、やさしいまちづくりに今年も一歩ずつ取り組んでいます。さて、購入したメガネは、レンズの上下で遠くを手元を見分けられる反面、真ん中あたりはどういもぼやけています。慣れるまでに時間がかかりそうですが、私の特性を助けてくれる大切な道具として、気長につきあっていこうと考えています。

武雄市長 小松 公 政